

## 第33回国際化粧品技術者会連盟(IFSCC)バルセロナ大会 2023 で 「最優秀賞」をダブル受賞

～世界の化粧品メーカーの中で最多、27 回目の最優秀賞受賞～

2023年9月4日(月)～9月7日(木)にスペイン・バルセロナで開催された化粧品技術を競う世界最大の研究発表会「第33回国際化粧品技術者会連盟バルセロナ大会2023」(The 33rd IFSCC<sup>※1</sup> Congress 2023 Barcelona)において、全 449件の研究報告(口頭発表 76件、ポスター発表373件)のうち、資生堂 ヨーロッパイノベーションセンター Aline Robert-Hazotte 研究員が口頭発表基礎部門で、資生堂 みらい開発研究所の福原隆志(ふくはら りゅうし) 研究員が口頭発表応用部門で、いずれも「最優秀賞」を受賞しました。今回の受賞は、2022 年まで隔年で開催されてきた「IFSCC Congress」とその間の年に開催されてきた「IFSCC Conference」<sup>※2</sup>を含めると通算31回目(うち最優秀賞は27回)となり、世界の化粧品メーカーの中で最多の受賞回数となります。


資生堂は、今後もグローバルレベルで高く評価される研究開発力を強みとし革新的な価値を作り続け、当社の企業ミッションである「BEAUTY INNOVATIONS FOR A BETTER WORLD(美の力でよりよい世界を)」の実現に向け、世界中のお客さまへ美のイノベーションを届けます。

※1 IFSCC: The International Federation of Societies of Cosmetic Chemists


※2 2023 年より、毎年「IFSCC Congress」開催となった

### 受賞テーマの概要

#### 【口頭発表基礎部門 最優秀賞】

	ヒトにおける感情コミュニケーションを深く理解する： 体臭を介したポジティブ感情の伝達に関する研究
	資生堂 ヨーロッパイノベーションセンター Aline Robert-Hazotte(アリーーン ロバート アゾッテ) 研究員
	資生堂は、リヨン神経科学研究センターと共同で、体から発散される匂いによって、ポジティブな感情が伝染するか否かを解明する研究を行いました。研究の結果、ヒトは体臭を通じてポジティブな感情を他者に伝えていることを確認し、さらに、香り付き製品の使用、性格、コミュニケーションする相手との関係性といった因子が関連している可能性を明らかにしました。ホリスティックな美容習慣として、情緒的な効果を持つ香り付き製品へのニーズが高まる中、本研究は香り付き製品が人と人とのコミュニケーションを促し、ウェルビーイングを実現するホリスティックな効果をもたらすといった新たな可能性を示しました。

#### 【口頭発表応用部門 最優秀賞】

	ミネラルサンスクリーンの新奇設計戦略： 肌上で UV 防御能と透明性を向上する無機 UV 防御剤の動的均一化
	資生堂 みらい開発研究所 福原 隆志(ふくはら りゅうし) 研究員
	ミネラルサンスクリーン(または“ノンケミカルサンスクリーン”)などに用いられる無機の紫外線防御成分は、製剤に配合すると肌が不自然に白浮きしやすいという問題が知られていました。今回、東京農工大学との共同研究により、肌に塗ることで防御成分が自動で理想的な構造へと変化する新しい現象を見出し、自発的に肌の上で紫外線防御効果と透明性が向上し、白浮きせずに高い SPF を発揮する、新しい日焼け止めの処方技術を開発しました。

## IFSCC(国際化粧品技術者会連盟)について

IFSCC (The International Federation of Societies of Cosmetic Chemists)は、1959 年、8 カ国の化粧品技術者会の参加により結成された、世界中の化粧品技術者による、より高機能で安全な化粧品技術の開発へ向けて取り組む組織です。現在は 81の国と地域を代表する 51の団体の約 16,000 名以上の会員から構成され、偶数年に開催されてきた「IFSCC Congress」には、数百報の研究発表と 1,000 名を超える参加者がある年もあり、名実ともに化粧品や肌などに関する世界で最も権威のある研究発表の場となっています。

▼資生堂企業ウェブサイト「IFSCC大会受賞研究の紹介」

<https://www.shiseidogroup.jp/rd/ifsc/>